

NAKATANI RIES FELLOWSHIP



理系学生短期留学

夏期休暇を利用した海外への短期留学で、大学の最先端の研究活動と生活・文化を体験する国際交流プログラム



米国ライス大学の夏期講習生として、研究室に所属してリサーチインターンシップを行うと同時に、米国の生活・文化を体験します。

※ライス大学: U.S. News & World Report's "Best Colleges" 2017/全米15位

対象者

10名程度: 日本の大学の**理系学部**に所属する1年生~3年生(応募時点)

特に1年生、2年生(留学時点で2年生、3年生)の積極的な参加を期待します。

条件

- ① 日本国籍または永住権を有すること。
 - ② **J1ビザ**を取得し、英語環境下でリサーチインターンシップを行うに必要な英語力。
- ※詳しくは本プログラム専用サイト(英語)のEnglish Languageの項をご覧ください。

留学期間

2017年8月13日~9月25日(予定)

募集期間

2016年12月1日~2017年2月2日

プログラム内容

- ▶ 渡航前オリエンテーション(国内)
- ▶ ライス大学におけるオリエンテーション(ヒューストン)
- ▶ ライス大学の研究室におけるリサーチインターンシップ
- ▶ ライス大学での成果発表 ▶ 帰国後発表会(国内)
- ▶ 米国内の他大学での意見交換等
- ▶ 成績優秀者は翌春、他大学に短期研究留学可能

※以上を含め、当財団が指定する全日程に参加することが条件です。

助成内容

- 研修費用(日本、米国) ● 渡航費ならびに国内外の移動費 ● 滞在費
- 食費(一部) ● 留学旅行保険代ほか

※パスポート・ビザ取得費用、通信費、観光費等の個人的費用は本人負担

参加学生の声



東北大学 電気情報物理学(2年生)

三好壮哉さん

将来の道が広がった、有意義な留学でした。

毎日充実し、とても長く感じられた夏"休み"でした。いろいろな人に会い、様々な話が聞けたことは一番の収穫です。研究や科学技術政策、他の国の文化や将来の話等々。留学しなければ決して出会えない人の話が聞けたことは、将来の選択肢が広がる考えにもつながりました。このような貴重な体験ができ非常に幸運です。これからの長い大学生活でもよく学び、社会に還元できる人間になりたいです。

2017年春 他大学への短期研究留学決定

申請方法

中谷RIESフェローシップの申請ホームページより申請ください。

審査方法

審査委員会において審査選考し、面接の上、理事会にて最終決定します。

結果発表

2017年5月上旬

助成対象として採用された場合、本人に直接通知し、詳細は別途お知らせします。

報告書

英文にて毎週報告書を提出するほか、プログラム終了後に最終報告書を提出願います。

なお、これらの報告書や顔写真、プログラム実施中のスナップ写真はウェブサイトにアップロードし、公開するのでご了承ください。

詳細な説明は、財団ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.nakatani-foundation.jp/business/ries>



公益財団法人
中谷医工計測技術振興財団